



サツマイモ植付体験
南種子町立中平小学校
南種子町立中平小学校は5月26日、サツマイモの植え付け体験授業を行いました。2年生27人が営農指導員の指導の下作業しました。
種子島の主要作物である安納芋の栽培方法を知り、農業の楽しさや食の大切さを学ぶ食農教育の一環として毎年実施されています。
植え付け作業では、1人ずつ並んで植え付けました。同校児童の日高奏さんは「大きくするのが楽しみ。早く食べたい」と話しました。



「種子島コシヒカリ」
航空防除で品質向上へ
JA管内で6月中旬、早期米の航空防除を行いました。当JA産の早期米は植え付け時期の集中と集約で、病害虫対策の効果を高め、市場での有利販売に繋がっています。
航空防除はラジコン無人ヘリコプターとドローン（小型無人飛行機）を使用。ドローンの防除では、田んぼの両端で操縦者と指示役の2人が無線交信しながら農薬を散布。1畝あたり約60分で散布できます。
今年度産の収穫は、7月中旬を予定しています。



『でん粉原料用甘しょ生産者の皆様へ』

でん粉原料用甘しょの収穫においては、平成23年度より尻根部分の除去を行わずに出荷できるようになっております。その結果、収穫時間の短縮や労力の削減等、大きなメリットがあったと生産者の皆様方には大変喜ばれているところです。

しかしながら、澱粉工場側では、土砂の混入およびなり口部分の除去がされていない甘藷の搬入が多くなり、問題が生じております。

令和3年度も昨年同様の出荷方法と致しますが、下記の注意点を必ず遵守していただきますよう、生産者皆様方のご理解とご協力をよろしくお願い致します。

【注意点】

- ①尻根部分の除去はせずに構いませんが、なり口部分については必ず除去してください。
- ②付着している土砂については、できる限り取り除いてください。特に圃場内でバケツに甘藷を入れてダンプに載せる場合は、土砂が逃げるところがありませんのでご注意ください。
- ③腐敗している甘藷については、出荷ができませんのでご注意ください。

なお、令和3年度産原料用甘しょ価格が決まりましたので、お知らせ致します。
原料代・交付金合わせて、**1,417円/俵 (前年比+45円/俵)**

